



あざみ野だより

横浜市立あざみ野中学校
発行責任者 校長 我妻 智之

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/azamino/>

「〇〇王」に俺はなる！

校長 我妻 智之

中学生の皆さんなら「〇〇」には何という言葉が浮かぶでしょうか。たぶん、コミックス全世界累計発行部数が5億部を突破しているというあの有名な漫画の主人公の言葉が多いと思います。単行本はすでに104巻まで発売されていますが、この有名なセリフは第1巻から登場し、その後どんな強敵が現れようとも、ずーっと揺らがずに彼の心の中で輝き続けます。

自分の夢を公の場で堂々と宣言することの意味を考えてみましょう。

こうすると、目標達成へのモチベーションが高まります。これはパブリックコミットメントと呼ばれています。宣言することで責任が生まれ、努力する意思が強まるのです。自分だけで密かに考えていることは、あきらめなくなったら簡単に投げ出してしまうこともできます。しかし、周囲の人に宣言をすることで、途中でやめにくくなったり、常にそのことを意識しやすい環境が生まれたりします。また、他の人に知ってもらうことによって、どこかで、あなたを応援してくれる人が現れることもあります。このように、宣言した後に気を抜かないようにして努力を続けていけば、良いことがたくさん起こるのがわかります。専門用語では「宣言効果」と言うそうです。そのままですね。

先ほどの主人公も、物語の途中、どんなに打ちのめされても立ち上がり、この言葉を胸にあきらめずに自分の夢に向かって突き進みます。そして、その姿を見て多くの仲間が集まって彼を助け、共に成長し前へ進もうとします。

(ちなみに私は、旧ドラム王国で出会ったトナカイとドクターのエピソードが一番好きな話です……。)
「宣言効果」の話に戻ると、これは、自分がその目標を達成したいと強く思っている場合に、より効果を発揮するそうです。そのため、たとえ目標を宣言したとしても、自分が目標を達成できないと思っていたり、それほど達成したいと思っていなかったりする場合には、あまり効果が出ないそうです。

皆さんも、2022年を締めくくり、新しい年を迎えるにあたって、何か宣言してみてもいいですか？
「本気で頑張りたい」「絶対叶えたい」「しっかりやるぞ！」という強い思いが可能性を高めます。

また、最近流れている楽曲で、「♪発明王に俺はなる♪」というフレーズを耳にします。タイトルは『エジソン』。水曜日のカンパネラという音楽ユニットの曲です。蓄音機や電球、映写機など数々の開発・発明で知られ、“発明王”と呼ばれた、トーマス・エジソン(1847~1931)は、一方でたくさんのお名前も残しています。

今年最後のメッセージとして、「発明王」からの数々の名言を。

- 『私たちの最大の弱点は、諦めることにある。成功するのに最も確実な方法は、常にもう1回だけ試してみることだ』
- 『成功する人は“思い通りにいかないことが起こるのは当たり前だ”と分かって挑戦している』
- 『失敗すればするほど、我々は成功に近づいている』
- 『私の発明は、すべての人にとって役に立つ物でありたい。そして、世界の平和に貢献するような物でありたい。もし私の発明で一人でも人が死んだとしたら、私には人生を生きる意味も資格もない。』
- 『機械は生活を便利にした、将来はもっと便利になるだろう。しかし、用心しなくては人間が機械に使われるようになってしまう。』
- 『天才とは、1%のひらめきと99%の努力である。』



12/13 Tue. 13:30 職員室出入口より虹を見る

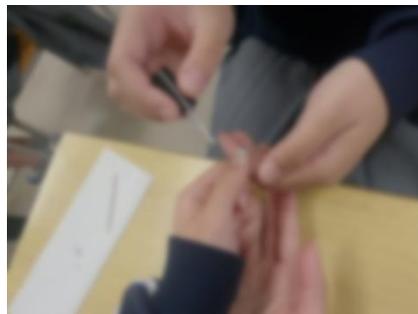
「おしごとなりきり出前道場」

2 学年職員 中島 健太

昨年 12 月 5 日（金）に、2 年生はキャリア教育の一環として「おしごとなりきり出前道場」に取り組みました。当初は、実際に「働く」体験を通して仕事の大変さややりがい、働いている方の思いを子どもたち自身に感じてもらいたいと思い、地域の企業・施設等で職場体験をさせていただく予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により実施が難しいとの判断となり、昨年同様、様々な職業の講師の方々に来校していただき体験ワークショップを行う「おしごとなりきり出前道場」の開催となりました。

当日は、「スタイリスト、ネイリスト、気象予報士、ラジオ番組制作、マジシャン、アロマセラピスト、建築家、弁護士、シンガーソングライター、データサイエンティスト、インテリアコーディネーター」の 11 職種の講師に来校していただき、グループに分かれて体験を行いました。生徒たちはそれぞれの講座において、実際にネイルしたり、人前でマジックを披露したり、CMに流れる歌に歌詞をつけたりと、その職業ならではの活動に取り組みました。お客様を喜ばせるために質問や提案を行い、奉仕する姿が見られ、普段の学校生活とはまた違った楽しそうな生徒の様子がたくさん見られました。

事後学習のまとめでは、「体験を通して働くことの難しさ、やりがいを感じた」、「働くために必要な知識を今後の学校生活で学んでいきたい」、「自分の将来についても少し考えることができた」など、一回り大きくなった生徒たちの姿が見られました。90 分という短い時間でしたが、生徒の様子からも多くのことを学んでいて、将来を考える機会を与えてくれたことに深く感謝申し上げます。



「さまざまな職業の話聞く会」

1 学年職員 熊田 亮介

11 月 30 日（水）に、1 年生は「キャリア教育」の一環として「さまざまな職業の話聞く会」を実施しました。「働く、ということとは何か」「人は、何のために働くのか」という疑問を「何かのために働く」立場である講師の方に直に対面することで、多くの観点から「働く」ことについての意味を知り、そして理解するたいへん貴重な機会となりました。生徒たちは、夏休み前から職業について調べる学習を重ねてきました。今回は、その集大成といえます。講師の方から直接話を聞いたことで、レポートを通しての学習とはまた一味違った印象を生徒たちは感じ取っていたようです。

当日は、昨年度より 1 名増え 7 名の講師の方に来校していただきました。職種の内訳は「サッカーコーチ・ドラッグストア経営・幼稚園園長・一級建築士・看護師・薬剤師・ライフプランナー（保険）」です。生徒はあらかじめ希望した中から二つの職種について講話を聞き、質疑応答のひとときを交えながら、2 時間を過ごしました。講師の方々は大変熱心にそれぞれの職種の専門性について語り、またご自身が中学生だった頃の思い出なども織り交ぜながら分かりやすいお話をしてくださいました。いっぽうの生徒たちは、初めて聞くであろう内容のお話に耳を傾け、メモを取りながら時には質問をする場面もありました。

生徒たちの「聞きたい！」思いと講師の方々の「伝えたい！」思いが重なり合った有意義な時間でした。講師の方々、そして今回もこの貴重な機会を設定して下さった「あざみロータリークラブ」の皆様には、一方ならぬご協力をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



《教科・部活動の記録》

【バドミントン部】〔青葉区冬季個人戦〕

女子シングルス

準優勝 1年生

第3位 2年生

女子ダブルス

優勝 2年生・2年生 ペア

第3位 2年生・2年生 ペア

第5位 2年生・2年生 ペア

※以上の結果により、女子シングルス2名、女子ダブルス2組は青葉区の代表として横浜市大会への出場が決定しました。

《スクールカウンセラー》

本校のスクールカウンセラーは原則として毎週水曜日に来校します。相談は予約制です。学校もしくはひだまりルーム直通の電話でご予約ください。ひだまりルーム直通電話 902-5180

1月の来校予定：11日、18日、25日

《メール配信について》

メール配信システムへの登録にご協力いただきありがとうございます。

登録確認メールの配信実施日時は「毎月15日15時頃」の予定です。登録確認メールが届かない場合やアドレス変更等に伴う再登録、その他のご質問はメール配信担当（安喰）までご連絡ください。

また、ドメイン名(ed.mobile-cm.com)による指定受信設定をお願いいたします。設定方法は各携帯電話会社のWebページ等をご確認ください。

《冬季休業期間中の学校への連絡について》

学校への連絡は、年内12月28日（水）まで、年明けは1月4日（水）からお願いします。

《冬季休業期間中における健康観察のお願い》

冬休み中は各ご家庭において健康観察をお願いいたします。お子様に「健康観察表」を配布しています。また、お子様が新型コロナウイルス感染症（陽性）と診断された場合は学校に連絡してください。

【連絡先】 横浜市立あざみ野中学校 電話 045-902-4836

※12月29日～1月3日については、1月4日以降にご連絡してください。